

れ



れ

れんげ田だの

はとがわぞ  
鳩川沿いは

こめ  
米どころ

鳩川沿いのれんげ田だ

鳩川は、相模原市から流れ出し、古くは籾川とよばれていました。市内を流れ海老名市で相模川に合流します。鳩川に沿った一帯は昔から田畑が広がり、春には一面れんげ田となり秋は稲刈りの風景が見られます。このような風景が見られるようになったのは、たびたびはらんとする鳩川の改修とともに昭和二十六年から四年余りをかけて行なわれた流域一帯の土地改良事業によるものです。昭和三十九年にはこの大事業への人々の努力と完成を記念した土地改良記念碑が下宿の水門の近くに建てられました。

れ